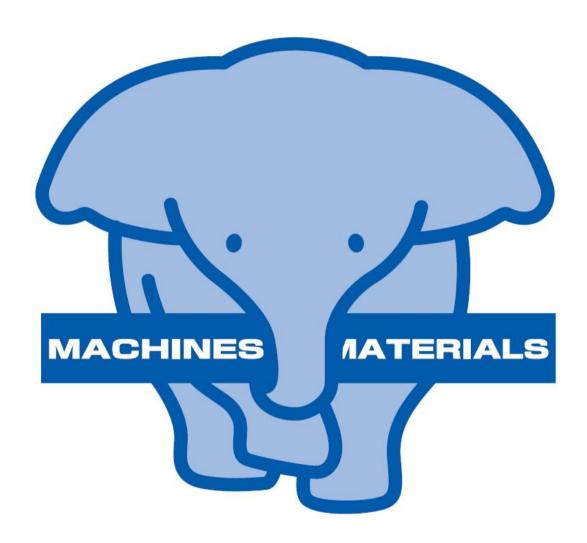
環境経営レポート



活動期間: 2023年8月1日~2024年7月31日

発 行 日: 2024年9月30日

【第二版】

光和産業株式会社

1.	組織の概要	··· 1
2.	実施体制	2
3.	環境経営方針	3
4.	環境経営目標(中長期目標)	4
5.	環境経営目標の実績と評価、 次年度の取組内容	··· 5
6.	環境経営計画の取組状況とその評価	6
7.	活動状況	7
8.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	10
9.	代表者による全体の評価と見直し・指示	10

1. 組織の概要

①事業者名、代表者名など

光和産業株式会社

代表取締役 西村 友里佳

創業 1970 (昭和45) 年1月26日 設立(設置) 1970 (昭和45) 年6月1日

資本金 30,000,000円

②所在地

本社 〒870-0919 大分県大分市新栄町6番2号

王ノ瀬倉庫 〒870-0321 大分県大分市王ノ瀬2丁目16番17号

鳥栖出張所 〒841-0081 佐賀県鳥栖市萱方町268-4

オフィスパレア鳥栖Ⅲ 2号室

③環境管理責任者名および担当者連絡先

環境管理責任者 : 経営企画室 室長

担当者 : 経営企画室 推進委員

連絡先 : 電話 097-558-5553

FAX 097-552-2559

4)事業内容

・各種工作機械及び部品の販売

- ・機械工具、電動工具の販売
- ・鋼材、鋼管の販売
- ・高圧ガス及び溶材の販売
- ・バルブ、継手、配管材料の販売
- ・建築資材、建設機械の販売
- ・上記各項に付帯する一切の業務

5事業規模

活動規模	単位	2022年	2023年	2024年	
売上高	万円	119,044	100,926	79,598	
従業員数	人	17	14	13	
床面積	m²	3342.19	3342.19	3342.19	

6事業年度

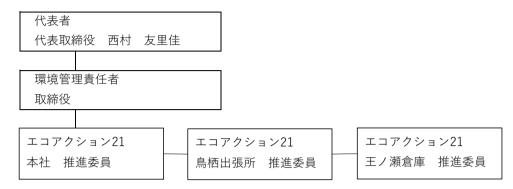
8月~翌年7月

7対象範囲

全組織、機械工具・鋼材・産業資材等の卸売業

2. 実施体制

環境経営組織図



エコアクション21に関する役割と責任及び権限

区分	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任者
1021	・環境経営に必要な経営資源(人・物・資金)を準備する
	・環境管理責任者を任命する
	・経営における課題とチャンスを明確にする
	・環境経営方針を策定(更新)する
	・環境経営目標及び環境経営計画、実施体制を承認する
	・代表者による全体評価及び目標見直し指示を実施する
	・環境経営レポートを承認する
管理責任者	・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者
	・環境経営システムの運用、管理状況を代表者に報告する
	・エコアクション21推進委員会を統括する
	・環境関連法規等のとりまとめ表及び遵守評価結果を承認する
	・環境経営目標、環境経営計画、実施体制を承認する
	・環境上の緊急事態を特定し、対応策を承認する
	・問題点に対する是正処置、再発予防処置を承認し、結果を評価する
	・環境経営レポートを確認する
エコアクション	・環境管理責任者を補佐する
推進委員会	・エコアクション21推進委員会の事務局を兼ねる
	・環境関連文書類を作成及び管理する
	・環境経営に関する目標や実績をとりまとめる
	・外部コミュニケーションに関する受付窓口を担当する
	・環境経営レポートを作成する
	・環境経営目標、環境経営計画を共有する
	・効果的な活動を推進するため、委員間の連携を図る
	・環境活動に関する取組状況や課題の報告、共有する
	・環境教育、環境コミュニケーションを計画、実施する
	・環境経営計画目標、環境経営計画を作成し、取組み推進する
	・活動に必要な手順書を作成、管理する
	・問題点を抽出し、是正、予防措置を実施する
全従業員	・環境経営方針、環境経営目標などを理解し、自らの役割を認識する
	・環境活動に自主的、積極的に参加し、改善提案に努める

3. 環境経営方針

■基本理念

会社(企業)は社会的な存在です。社会に貢献できるよう、事業継続をしています。

昨今、社会環境が厳しく変化する中で、子どもたちや孫、さらなる世代までも、末永く暮らしを続けられるための対策は、喫緊の課題です。

光和産業株式会社は、事業活動全体を通して、自主的、積極的、継続的に環境に配慮した取り組みを 推進します。社員一人ひとりが参加意識を持ち、環境にやさしい取り組みを全社一丸となって行いま す。

■行動指針

- 1. 具体的に次の事を誓約いたします。
- (1)電力、燃料等のエネルギーの効率的な使用及び省エネに努め、二酸化炭素排出量の削減
- (2)廃棄物排出量の削減に取組むとともに、リサイクルの促進
- (3)水資源を大切にして、水使用量の削減
- (4)化学物質使用量の削減、適切な取り扱い
- (5)環境に配慮した商品やサービスの提供を強化し、当社売上高の中での割合の向上
- (6)上記、環境経営の継続的な改善
- 2. 当社の事業経営に関連する環境関連法規等の遵守を誓約いたします。
- 3. 環境経営レポートの定期発行により、環境情報を公開するとともに、地域貢献活動を推進します。

制定日:2023年7月1日

光和産業株式会社

代表取締役 西村 友里佳

4. 環境経営目標(中長期目標)

環境方針	選択課題	基準年度	2023年8月~2024年7月	2024年8月~2025年7月	2025年8月~2026年7月		
No.	医八	2022年度実績	目標	目標	目標		
		2022年8月~	76,902.23	76,092.74	75,283.24		
1	二酸化炭素排出量	2023年7月	70,902.23	10,032.14	75,205.24		
	— 政心次系が山里	80,949.72	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		Kg-CO2	95%	94%	93%		
		2022年8月~	21,987.75	21,756.30	21,524.85		
1-1	電力消費量	2023年7月	·	·			
	2.0, (23,145.00	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		kWh	95%	94%	93%		
		2022年8月~	8,738.96	8,646.98	8,554.99		
1-2	ガソリン消費量	2023年7月	+ 淮 左 南 山	+ 淮 左 南 川,	甘淮左东 山		
		9,198.91	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		ℓ 2022年8月~	95%	94%	93%		
	軽油消費量	2022年8月19	18,633.57	18,437.42	18,241.28		
1-3		19,614.28	基準年度比	基準年度比 基準年度比	基準年度比 基準年度比		
		13,01∓.20 ℓ	95%	94%	93%		
	一般廃棄物排出量	2022年8月~	259				
		2023年7月		257	254		
2-1		273	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		袋	95%	94%	93%		
	産業廃棄物排出量	2022年8月~	889	880	870		
2-2		2023年7月	003	000	870		
2-2		936	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		kg	95%	94%	93%		
	水使用量	2022年8月~	79	78	77		
3		2023年7月					
		83	基準年度比	基準年度比	基準年度比		
		m³	95%	94%	93%		
	化学物質使用量削減 適正管理	データ無し	タ無し 化学物質使用量削減/適正管理				
4		┃					
		適正な取り扱いに努める。					
5	環境に配慮した商品や サービスの提供	データ無し	顧客への情報発信の継続				
			1				

[※]電力のCO2実排出係数は、九州電力 2023年の0.389kg-CO2を使用。

5. 環境経営目標の実績と評価、次年度の取組内容

対象期間:2023年8月~2024年7月

評価基準:目標達成率(○:100%以上、△:95%以上100%未満、×:95%未満)

選択課題		基準年度 2022年8~2023年7月	2023年度目標 基準年度比 95%	2024年度 実績	目標達成率	評価		
		80,949.72	76,902.23	73,189.87	105.07%	0		
一酸化岩素排出暑kg CO2	== ケー・カケー	事務所の改装が終わり	リ、電力の大幅な肖	削減が大きく貢献	している。次年度に	は、CO2排		
一致10次系挤山里Ng-002		出量の66.4%を占めて	ていた軽油に着目し	ノ、混載を含めた?	効率的な配送の実施	も等によ		
	->4×111111	り、更なるCO2排出量の削減に努める。						
		23,145.00	21,987.75	16,140.00	136.23%	0		
雷力消費量 kWh	評価と次年度	事務所改装後2フロア	→1フロアに加え	て、エアコンのノ	替えにより、電気	使用量の削		
	の取組内容	減に成功。次年度もえる。	下要箇所の消灯やコ	Cアコンの温度設!	定を意識し、目標は	達成を図		
		9,198.91	8,738.96	7,902.48	110.59%	0		
		取引先の定期修理の問	寺期があり、突発で	での対応や配達量	が増えたが、トラ	ックでの混		
ガソリン消費量 ℓ	評価と次年度	載対応等により、ガン	ノリン車の使用軽減	域に努められた。	次年度は急発進、怠	急加速、急		
	の取組内容	停車等を行わない安全	全を意識した運転	(エコドライブ)	を実践するよう、	引き続き呼		
		び掛けを行う。						
軽油消費量 ℓ		19,614.28	18,633.57	18,828.55	98.96%	Δ		
		目標未達成の原因とし	しては、2年に1度の	の定期修理があり	、トラックでの配う	送回数が増		
	評価と次年度							
	の取組内容							
		273		247	105.00%	0		
一般廃棄物排出量 袋	評価と次年度							
	の取組内容							
産業廃棄物排出量 kg				,		X		
	==							
	224VWTL 1.D.					,,,c,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
			79	91	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×		
				0.2	l l			
水使用量 m³				190 6 2773				
	の取組内容			·				
化学物質使用量削減 適正管理		化学物質使用量削減/適正管理						
		(1. Walls Ed.) + 1. (4. p.) + (5. p.)						
		化学物質は基本的に使用せず使用する場合は適正な取り扱いに努める				努める。		
環境に配慮した商品や		ᄧᄼᇬᄼᄹᄳᄽᄼᄼᇄᅄᆇ						
サービスの提供		顧各への情報発信の継続						
	電力消費量 kWh ガソリン消費量 ℓ 軽油消費量 ℓ 一般廃棄物排出量 袋 産業廃棄物排出量 kg 水使用量 m³ 化学物質使用量削減適正管理	がソリン消費量 ℓ 評価と次年度の取組内容 軽油消費量 ℓ 評価と次年度の取組内容 一般廃棄物排出量 袋 評価と次年度の取組内容 産業廃棄物排出量 kg 評価と次年度の取組内容 水使用量 ㎡ 評価と次年度の取組内容 化学物質使用量削減適正管理 環境に配慮した商品や	一般	2022年6~2023年7月 95% 76,902.23 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 76,902.23 380,949.72 21,987.75 23,145.00 21,987.75 21,987.7	一般廃棄物排出量 kg の取組内容 2022年8~2023年7月 95% 美観 73,189.87 76,902.23 73,189.87 7	20/2年年への33年/月 95% 実施 105.07% 主称 105.07% 本務所の改変が終わり、電力の大幅な削減が大きく貢献している。次年度 10 の報内容		

6. 環境経営計画の取組状況とその評価

基準:○できた △-部達成 ×できなかった

環境方針 No.		目標達成	具体的な行動(活動)	評価
			1.不在時、不要箇所の消灯徹底	0
			2.長時間不使用時のPC、モニター電源を落とす	0
=			3.倉庫クレーンは使用時のみON、使用後OFFの徹底	Δ
酸	1-1	電力消費量削減	4.エアコンフィルターの掃除(四半期に1回)	0
化炭			5.温湿度計を活用し、過度なエアコン使用を避ける	0
素			6.倉庫の照明は夜間や暗い日のみの使用	0
排			7.ブラインドを活用し、遮熱する	0
出量			1.点検(タイヤの空気圧など)随時	0
削	1-2	ガソリン消費量削減	2.エコドライブの励行	0
減			3.ハイブリット車使用の継続	0
	1-3	軽油消費量削減	1.点検(タイヤの空気圧など)随時	0
		牲/田/月貝里門/呶	2.エコドライブの励行	0
2	-1	一般廃棄物排出量削減	1.ごみの分別(ゴミ箱にラベリング)	0
	-1	双冼朱勿乔山里的城	2.裏紙使用の継続	0
2	-2	産業廃棄物排出量削減	1.不良在庫削減の為の在庫管理	0
	2	<u> </u>	2.梱包材の再利用	0
			1.手洗い後は、蛇口をしっかりと閉める	0
:	3	水使用量削減	使用量削減 2.節水ステッカー貼付	
			3.手洗い時、洗い物において、節水に努める	0
			1.除草剤は使用しない	0
4		化学物質使用量削減 適正管理	2.殺虫剤の使用削減に努める	0
		···	3.SDSによる化学物質含有商品の内容把握と情報管理	0
	5	環境に配慮した商品や	1.お客様のニーズに合った商品の提供	0
5		サービスの提供	2. 環境配慮型商品に関する情報を積極的に提供することを努める	Δ

7-1. 活動状況

安全講習



イエローカードを使って、事故発生時 の対応について、再確認した。その他、 災害時を想定して倉庫内の物品の配置 に問題はないか意見を出し合った。



イエローカードとは

危険物を運搬するドライバーが事故 を起こしたときなどの非常時にとる べき行動をまとめたカードです。



社員一人ひとりの意識の向上へ



ゴミの分別表示について



廃棄基準の掲示



ゴミ箱の分別表記

7-2. 活動状況

節電・節水等の掲示について



電源OFF掲示



節水ステッカー

本社社屋改装について



照明のLED化と遮熱カーテンの入替



エアコンの入替



ウォーターサーバーの設置



トイレ内人感センサーの設置

7-3. 活動状況

安全への取組み



熱中症対策



空調服を着用しての作業



熱中症対策食品

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

関連法規法令違反はありませんでした。また、指摘、訴訟、苦情等もありませんでした。

	関連法令			チェック項目	チェック方法	チェック 担当者	実施日 (2024年度)	評価	
		保基	1	1 産業廃棄物置場の表示 設置時		経営企画室 室長	9月30日	0	
		管準	2	分別、清掃の実施、飛散、漏洩の防止	1回/週(確認)	経営企画室 室長	9月30日	0	
1	廃棄物処理法	委	3	マニフェストの管理(5年間保存)	随時	経営企画室 室長	9月30日	0	
_	100 X 10 X T IA	託	4	委託契約書、処理業許可証の管理	1回/年	経営企画室 室長	9月30日	0	
		基	5	委託業者への適切な処理の委託	随時	経営企画室 室長	9月30日	0	
		準	6	管理票交付状況報告書の提出(大分県)	毎年6月末まで	経営企画室 室長	9月30日	0	
			1	消火器の設置	随時	経営企画室 室長	9月30日	0	
			2	消火器点検	1回/半年(確認)	経営企画室 室長	9月30日	0	
2	2 消防法	消防法		3	消防用設備等点検報告書の提出	1回/3年 →次回2025年に報告書提出	経営企画室 室長	9月30日	I
				非常口の確保	随時	経営企画室 室長	9月30日	-	
			5	火災発生時の安全な避難と119番通報	火災発生時	経営企画室 室長	9月30日	-	
			1	廃棄時、適切な業者への依頼	廃棄時	経営企画室 室長	9月30日	0	
3	フロン排出抑制法	フロン排出抑制法		回収委託書発行、引き取り証明書受理 (3年保管)	廃棄時	経営企画室 室長	9月30日	0	
			3	3ヶ月毎の簡易点検、3年に一度の定期点検	1回/3ヶ月	経営企画室 室長	9月30日	0	
4	毒物及び劇物取締法		1	劇物の販売の登録者は都道府県知事に申請書 ※毒物劇物一般販売業者登録	申請時 1回/6年 →次回2027年に登録更新	経営企画室 室長	9月30日	_	
5	白動市リサイカリ	:+	1	リサイクル料の支払	支払い時	経営企画室 室長	9月30日	0	
5	自動車リサイクル法		2	廃棄時、適切な業者への依頼	廃棄時	経営企画室 室長	9月30日	0	
6	道路交通法		1	道路交通法の遵守	随時	経営企画室 室長	9月30日	0	
7	家電リサイクル法	家電リサイクル法		リサイクル料の支払	支払い時	経営企画室 室長	9月30日	0	
,	PCリサイクル法		2	廃棄時、適切な業者への依頼	廃棄時	経営企画室 室長	9月30日	0	
8	高圧ガス保安法	真圧 ポス保安注		高圧ガスの取り扱いは技術上の基準に従う	取扱時	経営企画室 室長	9月30日	0	
Ŭ	0 同圧ガベ床気広		2	販売事業所ごとに高圧ガス販売主任者を都道府県知事に届出	申請時	経営企画室 室長	9月30日	0	

9. 代表者による見直しと評価

◆見直し

環境経営方針:引き続き取り組んでいく。 環境経営計画:引き続き取り組んでいく。 環境経営目標:引き続き取り組んでいく。 実施体制:引き続き取り組んでいく。



◆評価

本社社屋改装工事でのワンフロア化により、電気消費率:前年比約136%を達成。

社内ペットボトルゴミ削減及び福利厚生を目的としたウォーターサーバー導入により、ペットボトルゴミボックスの縮小に成功。引き続き環境配慮活動に努める。

5 S活動及び安全衛生推進活動のため、本社倉庫と王ノ瀬倉庫での整理整頓・不要備品の廃棄を実施。今後とも定期的な整理整頓を行い、検品・納品の省力化に取り組む。